

赤十字講習会 主催者の皆さまへ

日本赤十字社では、安心、安全に講習が開催できるよう、受講者や指導員の安全確保と感染防止対策を徹底させていただきます。主催者の皆さまにおかれましては、以下の開催要件を確認し、ご協力いただきますようお願いいたします。

実施における要件

(1) 環境に関すること

- ア 可能な限り2方向の窓を同時に開放し、十分な換気ができる会場を選定してください。
- イ 受講者同士の間隔は最低1メートル、できれば2メートル程度確保してください。

(2) 内容に関すること

- ア 講習では、人工呼吸の実技は実施いたしません。また「接触を伴う実技を受講者同士でペアとなつて行う場合」や「受講者同士でのグループワーク」があること、及びメンバーは固定とすることを受講者へ事前に周知してください。
- イ 人が集まる時間を必要最低限にするため、講習時間は1時間以内とします。長時間に及ぶ場合は途中で10分程度の休憩をはさみ、空気の入れ替えや手指消毒等、感染防止対策を行います。

(3) 受講者に関すること

- ア 受講者はマスクの着用や手洗いを徹底し、会場に手指消毒薬を設置してください。
- イ すべての受講者に別紙1「健康チェック表」の記入を依頼し、回収してください。
(別紙1「健康チェック表」は必要枚数コピーをお願いします。)
回収した別紙1「健康チェック表」を確認し、受講条件を満たさない方は、受講させないようお願いいたします。講習前には指導員に確認させてください。万が一、新型コロナウイルス感染症等が発生した場合に備え、受講者から回収した別紙1「健康チェック表」を開催日から1ヶ月、保管してください。個人情報の取扱にはご注意ください。
なお、感染が発生した場合は、当支部にご連絡ください。
- ウ すべての受講者に別紙2「安全に講習・防災セミナーを行うための事前連絡及び同意事項」を配付し説明をお願いします。講習のはじめに、指導員から再度説明いたします。
(別紙2「安全に講習・防災セミナーを行うための事前連絡及び同意事項」は必要枚数コピーをお願いします。)
- エ 講習中に体調が悪くなった受講者が発生した場合、指導員と協議の上、中止の判断をお願いします。

中止する場合

- (1) 講習開催地域の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、講習の開催を不相当と判断した場合
- (2) 担当する指導員が、別紙4「講習・防災セミナー実施チェックリスト」により、各項目が遵守されていないと判断し、主催者と協議の上、実施が困難と判断した場合。
- (3) 担当する指導員の体調が万全ではない場合。
- (4) 災害の発生または警戒される場合。